

平成28年度 リニアドライブ技術委員会 活動報告

委員長 水野 勉

1. 技術会合(シンポジウム, 見学会, 産業応用フォーラム, 講習会) ※年度内(4月～翌年3月)分をすべて記載.

予定	シンポジウム:1回, 見学会:2回, 産業応用フォーラム:0回, 講習会:0回			
開催日	会合種類	会合名	場所	実施状況
7/8	見学会(TER/LD)	太陽光発電、交流蓄電池電車関連施設見学	JR東日本	
8/4	見学会(HCR/RM/LD)	テクノロジーイノベーションセンター見学	ダイキン工業	
9/1	D部門大会シンポジウム	磁気浮上と磁気軸受の原理と応用	群馬大学	

2. 研究会予定と実施(実績/予定) ※1月～12月, および翌年1月～3月をすべて記載.

開催年月日	H28.1/26	H28.6/23	H28.7/7	H28.8/4	H28.9/8	H28.12	H29.1	H29.3
テーマ (共催機関)	「リニアドライブ」技術一般, 磁気浮上技術, リニアドライブの応用, および磁気応用一般」	「磁気センサ, 高周波磁気, リニアモータ・アクチュエータ, リニアドライブ」技術一般, および磁気応用一般」(MAG共催)	「電気鉄道・リニアドライブ」一般」(TER共催)	「小形モーター一般・永久磁石モーター一般, リニアドライブ一般, 家電・民生一般」(HCA/RM共催)	「電磁アクチュエータシステムのための磁性材料とその評価技術, 回転機・リニアドライブ一般」(MAG/RM日本磁気学会元素制御磁性材料研究拠点共催)	「磁性材料, モータドライブ一般, 磁気支持・リニアモータ一般」(MD共催)	「リニアドライブ」技術一般, 磁気浮上技術, リニアドライブの応用, および磁気応用一般」	「電力用磁性材料, 電磁アクチュエータシステム用磁性材料, 磁気応用一般, リニアドライブ一般」(MAG日本磁気学会共催)
場所	大阪(関西大)	長野(信州大)	秋田県総合保険センター	ダイキン工業	石川(金沢大)	未定	関西	名古屋
日数	1	2	2	2	1	2	2	1
論文数(実績/予定)	29/8	15/20	/10	/20	/10	/20	/20	/10
論文累計(実績/予定)	29/8	44/28	/38	/58	/68	/88	/108	/118
参加者数	63							

3. 特記事項

- 2016/5/18-20 第28回電磁力関連のダイナミックスシンポジウム SEAD28 慶應大学日吉C
- 2016/6/24 第150回技術委員会@信州大学
- 2016/9/23-25 磁気浮上システム国際会議 MAGLEV 2016 Berlin
- 2017/9/6-8 産業用リニアドライブ国際シンポジウム LDIA 2017 大阪工業大学梅田C

技術報告

- MLV 環境調和型磁気支持応用技術の体系化
- MDD 新世代アクチュエータの性能評価とそれを活かす多自由度構成の提案
- MEL 最新! リニアモータ応用の状況2015

重点取組進捗状況

- ①英文論文誌への投稿推薦
- ②基礎・応用研究会の実施(磁気関係)
- ③技術委員会HP 随時更新

以上